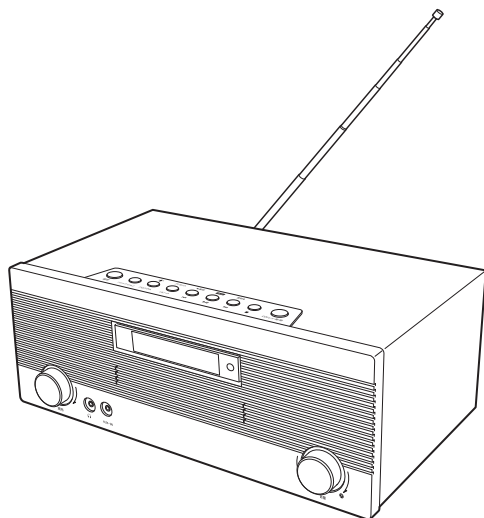


## 取扱説明書 (保証書付)

このたびはコイズミCDラジオをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。商品を安全に正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。



## 目次

安全上のご注意	1~3
ご使用になる前に	4
CDについて	4
各部のなまえ	5~6
モードについて	6
電源について	7
ACアダプターを接続する	7
ディスプレイのバックライトについて	7
バックアップ用電池について	7
リモコンについて	8
リモコンの使いかた	8
リモコンの電池について	8
時計の合わせかた	9
ラジオを聴く	10~11
設置場所について	10
プリセット機能	11

Bluetooth®機器の音声を聴く	12
Bluetooth®について	12
外部音声機器を聴く	13
CDを聴く	14~17
ディスプレイの表示について	15
プログラム演奏	16
リピート演奏	17
市販のヘッドホン/イヤホンで聴く	17
お手入れのしかた	18
仕様	18
故障かな?と思われたときは	19~20
アフターサービスについて	21
お客様の個人情報の取り扱いについて	21
保証・無料修理規定	22
保証書	23
お客様相談窓口	23

# 安全上のご注意

- \*ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- \*ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



## 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの



## 注意

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

## 絵表示例と絵表示の意味



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## ⚠ 警告



煙や異臭、異音が出たり、落下や破損したときは本体の電源を切り、コンセントからACアダプターを抜く

そのまま使用すると、事故の原因となります。必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。



本体内部に異物や水などが入った場合は、本体の電源を切り、コンセントからACアダプターを抜く

そのまま使用すると、事故の原因となります。必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。



本体内部に金属物や燃えやすいものを入れない  
事故や故障の原因となります。

ACアダプターのコードが傷んだら(芯線の露出、断線など)使用しない

火災・感電の原因となります。



風呂場では使用しない

火災・感電の原因となります。



表示された電源電圧(AC100V)以外の電圧で使用しない(日本国内専用)

火災・感電の原因となります。

本体の通風孔、CDの挿入口などから金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしない

お子様のいるご家庭ではご注意ください。

ACアダプターのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねて使用したり、引っ張ったり、加熱したりしない

コードが破損して火災・感電の原因となります。

ACアダプターのコードの上に重いものをのせたり、コードが本体の下敷きにならないようにする

コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。



雷が鳴ったら、機器の金属部やACアダプターに触れない また屋外で使用しない

落雷や誘電雷により感電・やけど・機器の焼損の原因となります。使用しているときはすぐに機器から離れてください。



濡れた手でACアダプターを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



改造はしない 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない

事故やケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。



ACアダプターは清潔にする 刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る

ショート・火災の原因となります。

# 安全上のご注意

## ⚠ 注意

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

本体の変形・変質・火災・故障の原因となることがあります。異常に温度が高くなる場所、直射日光の当たる高温の場所（自動車内など）には置かないでください。



ACアダプターのコードを熱器具に近付けない

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

レーザー光線をのぞき込まない（CD部）

レーザー光が目当たると視力障害を起こすことがあります。

指定以外の乾電池やボタン電池を使用しない  
新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない

乾電池やボタン電池の破裂・液もれにより、火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

乾電池やボタン電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない

乾電池やボタン電池の破損・液もれにより、火災・ケガの原因となることがあります。

長期間使用しないときは、乾電池やボタン電池を取り出す

乾電池やボタン電池の液もれで回路がショートし、火災・ケガ・汚損の原因となることがあります。

移動させるときは、アンテナをたたむ

伸ばしたまま移動させると、アンテナが引っかかったり、当たるなどしてケガの原因となることがあります。

テレビ、オーディオ機器等を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する  
接続は指定のコードを使用する

乾電池やボタン電池のプラス・マイナスは正しく入れる

乾電池やボタン電池の発熱・破裂・液もれにより、火災、ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

乾電池やボタン電池は幼児の手の届かないところに保管する

万一飲み込んだ場合にはただちに医師にご相談ください。

はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。特にヘッドホンやイヤホンをご使用になるときは注意してください。



旅行などで長期間、ご使用にならないときは必ずACアダプターをコンセントから抜いておく  
火災の原因となることがあります。

お手入れの際は安全のためACアダプターをコンセントから抜いて行う  
感電の原因となることがあります。

ACアダプターを抜くときはコードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

移動させる場合は、本体の電源を切り、必ずACアダプターをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行う

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

幼児がCD挿入口に、手を入れないように注意する

ケガの原因となることがあります。


# ご使用になる前に

## ご注意

- 次のような場所では使用・保管しないでください。
  - 直射日光を浴びる場所や暖房器具のそば。
  - ちりやほこりなどの多い場所。
  - 風呂場など湿気の多い場所。
  - テレビやチューナーなどのそば。雑音や画像の乱れが起こる場合があります。できるだけ離すか、同時使用を避けてください。
- 温度が低い環境で操作されると、まれにCDトレイの開閉動作が遅くスムーズでない場合があります。その場合は、あたたかい場所に移動し、しばらくしてから使用してください。
- キャッシュカードや定期券などの磁気カード類、録音テープ、時計などを近づけないでください。
- 使用しないときは、CDトレイを閉めておいてください。
- 本体の分解・改造は絶対にしないでください。

## CDについて

### CDの種類

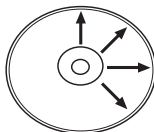
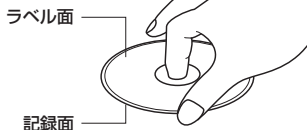
-  マークの入ったディスクをご使用ください。
- CD-R/RWの場合は、CD-DA(Compact Disc Digital Audio)フォーマットで記憶されたディスク(ファイナライズされたもの\*)を再生することができます。ただし、ディスクおよび記録に使用したレコーダーの状態によっては再生できない場合があります。  
※音楽用CD-R/RW再生対応機器で再生できるように処理すること。
- コピーコントロールCDやCD規格外の特殊形状ディスクを使用される場合、再生・音質の保証はしかねます。

### CDの取り扱い

※記録面に触れないように、CDの端を持ってください。

※CDに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、中心から端へと拭き取ってください。

※記録面やラベル面に、紙やテープなどを貼らないでください。またラベルがはがれたCDは使用しないでください。



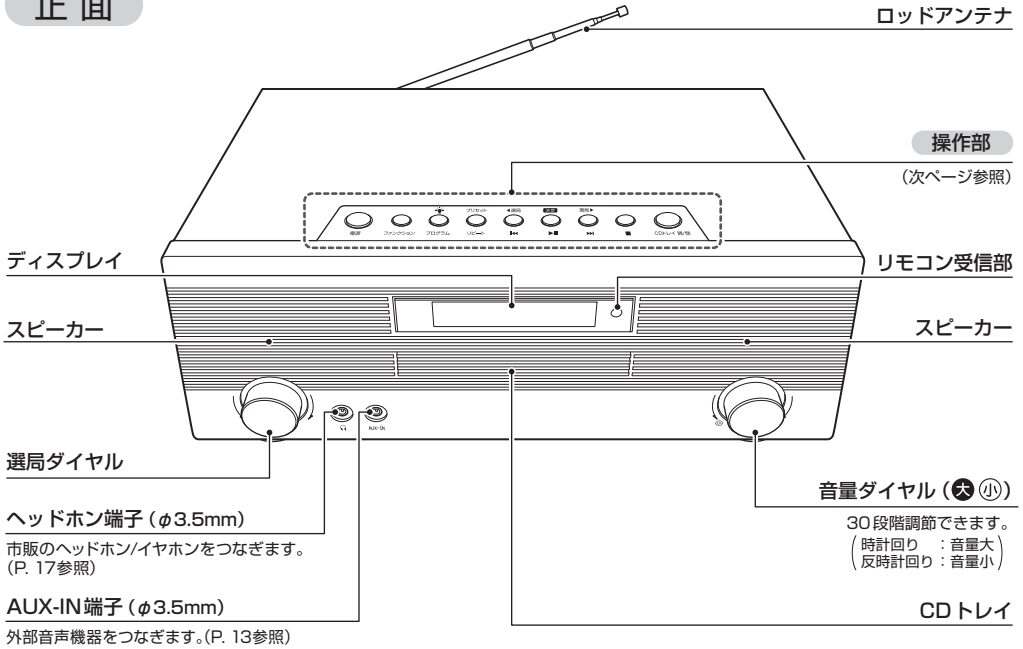
## ご注意

円形以外(ハート型など特殊形状)のディスク、ひびやそりのあるディスクは絶対に使用しないでください。

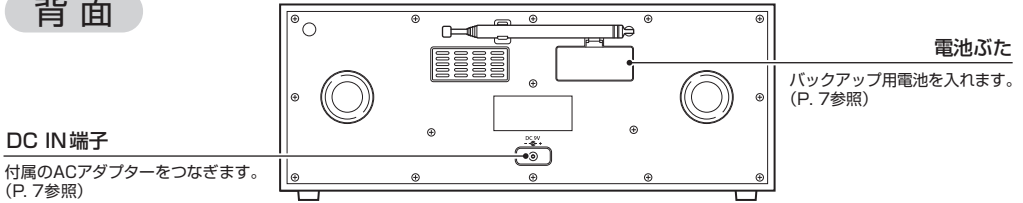
- 地震・雷・風水害などの天災、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書(本書)の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。

# 各部のなまえ

## 正面



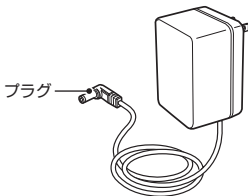
## 背面



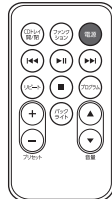
## 付属品

※以下の付属品が同梱されていることを確認してください。

### ●ACアダプター (型番: SAD-9027)



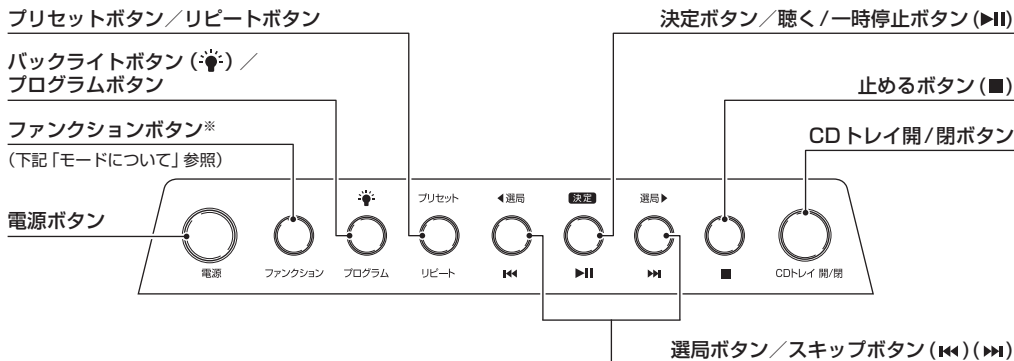
### ●リモコン



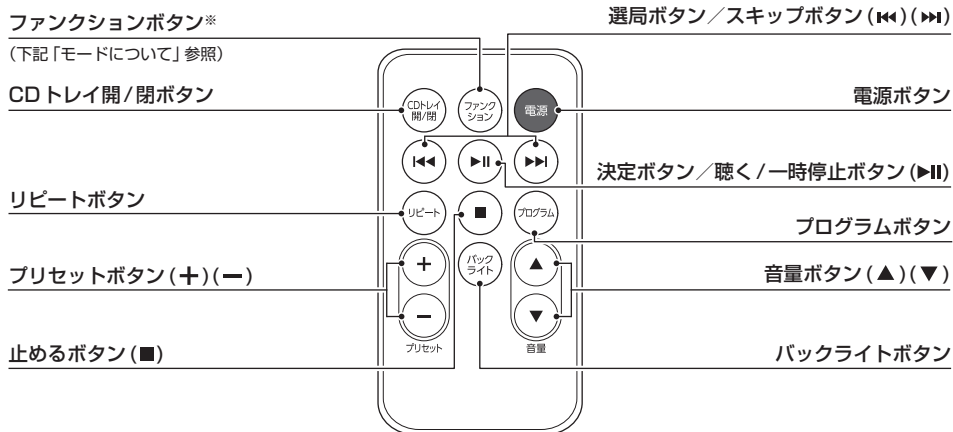
### ●取扱説明書 (本書: 保証書付)



## 操作部

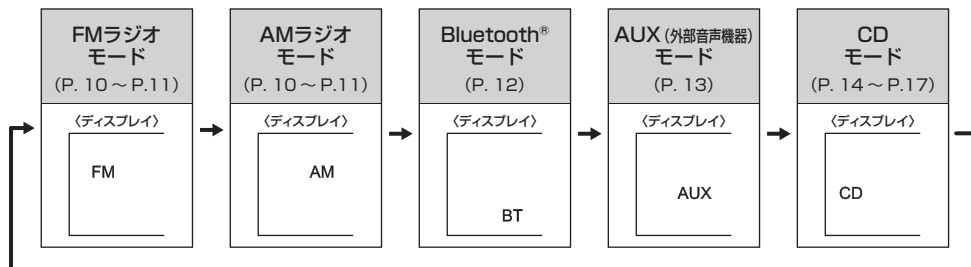


## リモコン



## モードについて

電源「入」の状態ファンクションボタンを押すたびに、モードが切り替わります。



\*電源「切」の状態ファンクションボタンを長押しすると、時計の設定ができます。(P. 9参照)

# 電源について

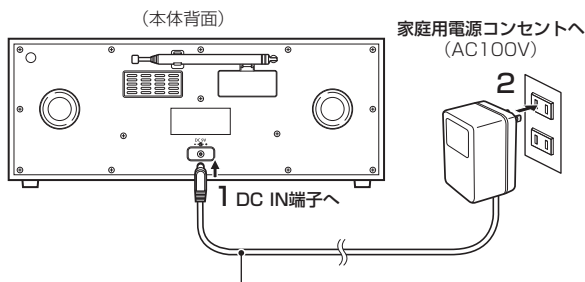
## ACアダプターを接続する

1. ACアダプターのプラグを本体のDC IN端子へ差し込む。
2. ACアダプターをコンセントへ差し込む。

- ディスプレイのバックライトが約10秒間点灯します。

### ご注意

- ACアダプターを抜くときは、コードを持たずに必ずACアダプターを持って引き抜いてください。  
感電やショートして発火することがあります。
- ACアダプターのコードの上に重いものをのせないでください。  
コードに傷がついて、火災や感電の原因となります。

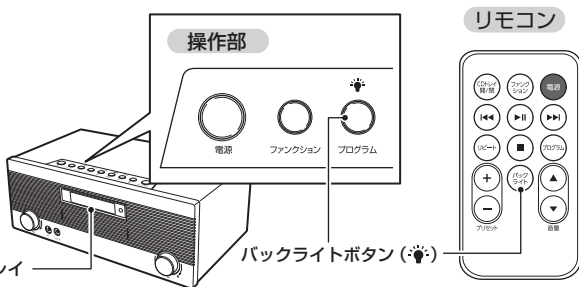


ACアダプター (型番: SAD-9027)

- ※付属のACアダプターは、SDB-4708専用です。他の製品には使用しないでください。
- ※使用中、熱くなることがありますが異常ではありません。

## ディスプレイのバックライトについて

- ACアダプターを接続して、電源を入れると、ディスプレイのバックライトが点灯します。バックライトボタン(☼)を**2秒以上長押し**すると、消灯します。  
(2秒以上長押しするたびに点灯と消灯が切り替わります。)
- 電源を切った状態でバックライトボタン(☼)を**長押し**(リモコンは短押し)すると、一時的に(約10秒間)点灯します。

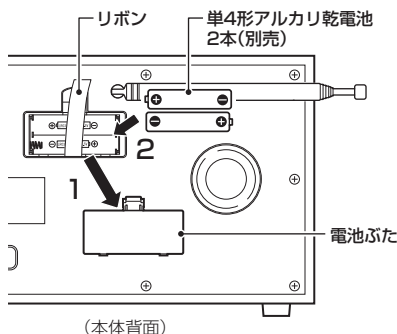


## バックアップ用電池について

- バックアップ用電池を入れておくと、時計・ラジオ局・音量の設定を維持することができます。
- ※本機はバックアップ用電池を入れなくても動作しますが、停電時やACアダプターを抜くと設定を維持しません。

### 電池の入れかた

1. 電池ぶたを開ける。
2. 単4形アルカリ乾電池2本(別売)を右図のように入れ、電池ぶたを閉める。
  - リボンの上から入れてください。



### ご注意

- 乾電池の破損・液もれ防止のために次のことはお守りください。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。長期間未使用の場合、液もれを起こすことがあります。
- 使い切った乾電池はすぐに取り出し、分別廃棄してください。
- 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
- 火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしないでください。

電池の交換目安 ACアダプター使用有無にかかわらず約1年です。

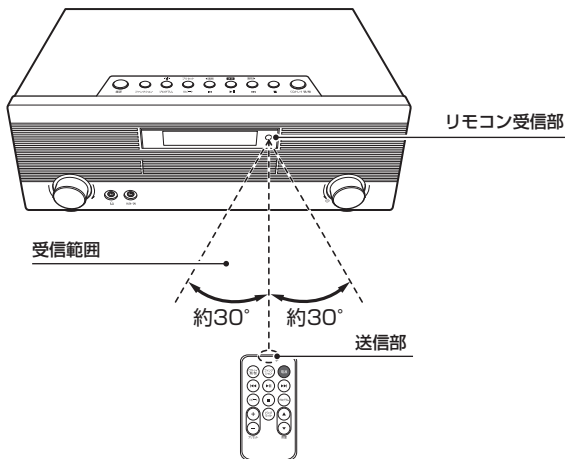


# リモコンについて

## リモコンの使いかた

リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に  
向けて操作してください。

※リモコンと本体のリモコン受信部の間に障害物が  
ないことを確認してください。

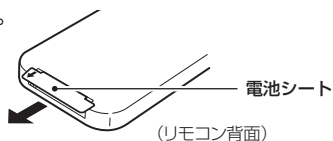


(使用可能範囲：本体から約3m・約30°)

## リモコンの電池について

ご使用前に、リモコンの電池シートを矢印の方向に引き抜いてください。

リモコンにはボタン電池(CR2025)が付属しております。



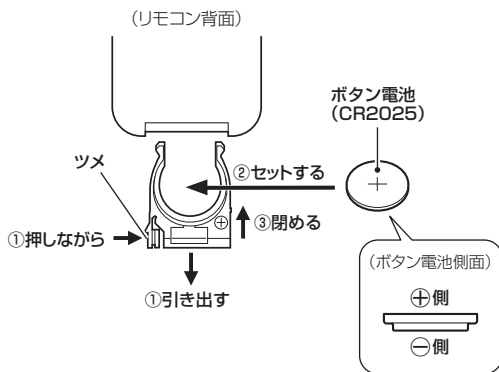
### 電池の交換のしかた

- ①リモコンの背面の電池カバーを開ける。
  - ツメを押さえながら、引き出してください。
- ②ボタン電池(CR2025)を⊕側を上にしてセットする。
- ③電池カバーを閉める。

### 電池の交換目安

電池が消耗してくると、ボタンを押しても反応しない、  
反応が遅いなどの現象が生じます。

このようなときは、新しいボタン電池(CR2025)と  
交換してください。



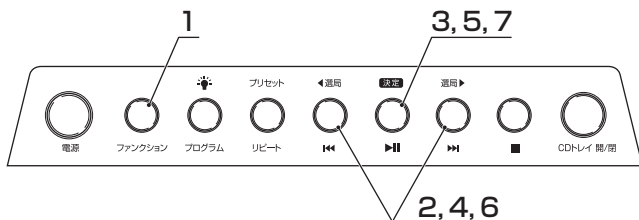
### ご注意

ボタン電池の破損・液もれ防止のために次のことはお守りください。

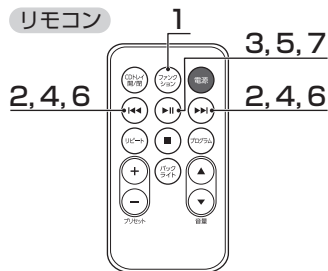
- 長期間使用しないときは、ボタン電池を取り出しておいてください。  
長期間未使用の場合、液もれを起こすことがあります。
- 使い切ったボタン電池はすぐに取り出し、分別廃棄してください。
- ⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
- 火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしないでください。

# 時計の合わせかた

## 操作部



## リモコン



- 約15秒以内に操作しないと、それまで設定した内容が自動的に確定されます。
- 設定途中でもファンクションボタンを押すと、それまで設定した内容が確定されます。

## 電源「切」の状態

1. ファンクションボタンを2秒以上長押しする。

2. スキップボタン(◀) (▶)で[時計]を選ぶ。

[ 12H ]…12時間表示  
[ 24H ]…24時間表示

3. 決定ボタン(▶▶)を押す。

4. スキップボタン(◀) (▶)で[時]を設定する。

- はやく進める(戻す)には長押しします。

5. 決定ボタン(▶▶)を押す。

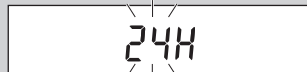
6. スキップボタン(◀) (▶)で[分]を設定する。

- はやく進める(戻す)には長押しします。

7. 決定ボタン(▶▶)を押して設定を保存する。

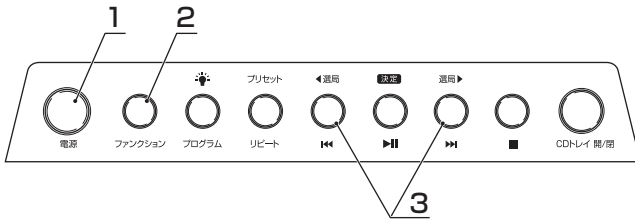
(例) 16時30分に合わせる(24時間表示)

(ディスプレイ)

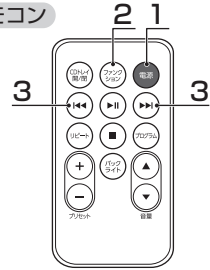


# ラジオを聴く

## 操作部



## リモコン



### 1. 電源ボタンを押して電源を入れる。

- ディスプレイが点灯します。

### 2. ファンクションボタンを押してラジオモードを選ぶ。

- ファンクションボタンを押すたびに以下のようにモードが切り替わります。

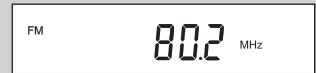
FMラジオ→AMラジオ→Bluetooth®→AUX(外部音声機器)→CD

### 3. 選局ボタン(◀▶)で聴きたい局を選ぶ。

- 本体の選局ダイヤルでも選局できます。

(例)FM802を聴く場合

(ディスプレイ)



[FM802]を選ぶ

オートチューニング  
(受信できる局を自動的に探す)

ラジオモード時に

選局ボタン(◀▶)を長押しする。

音量を調節する

本体の音量ダイヤルを回す。

リモコンの音量ボタン(▲)(▼)を押す。

ラジオを切る

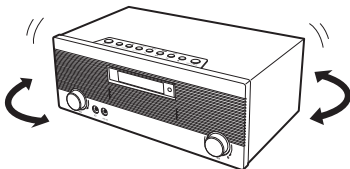
電源ボタンを押して、電源を切る。

## 設置場所について

ラジオをきれいな音でお楽しみになるには、なるべく窓ぎわの電波の届きやすいところに置いてご使用ください。

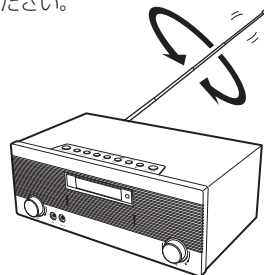
### AM放送の場合

本体を動かし、もっとも良く聴こえるところに設置してください。  
(アンテナは本体内蔵)



### FM放送の場合

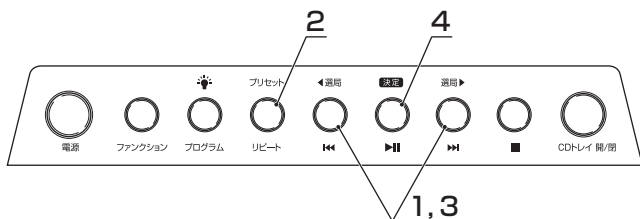
ロッドアンテナを伸ばし、もっとも良く聴こえる方向に向けてください。



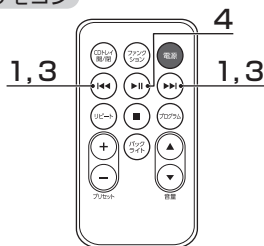
# ラジオを聴く

## プリセット機能 (放送局を記憶させて聴く)

### 操作部



### リモコン



■AM10局・FM10局まで記憶させることができます。

※新しい局を記憶させると、そのプリセット番号に記憶されていた前の局は上書きされます。

●約5秒以内に操作しないと、元の状態に戻ります。

## お好みの放送局を手動で記憶させる

### 1. 選局ボタン(◀▶)で聴きたい局を選ぶ。

●本体の選局ダイヤルでも選局できます。

### 2. 本体のプリセットボタンを押す。

### 3. 選局ボタン(◀▶)で記憶させたいプリセット番号を選ぶ。

### 4. 決定ボタン(▶▶)を押して確定させる。

#### ご注意

確定させないと、記憶されません。必ず決定ボタン(▶▶)を押してください。

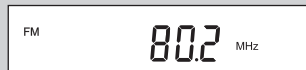
### 5. 複数の局を記憶させる場合は、上記1～4の操作を繰り返す。

#### ご注意

バックアップ用電池を入れていなかった場合、停電時やACアダプターを抜くと記憶させた局がすべて消去されます。

(例)プリセット番号[03]にFM802を設定する

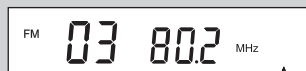
(ディスプレイ)



FM802を選ぶ



プリセット番号[03]を選ぶ



設定完了

消灯

## 受信できる放送局を自動で記憶させる

### ラジオモード時に

本体のプリセットボタン、またはリモコンの決定ボタン(▶▶)を5秒以上長押しする。

●10局がプリセット番号1～10に自動的に記憶されます。

記憶させた局を聴く

### ラジオモード時に

本体のプリセットボタンを押し、選局ボタン(◀▶)で聴きたいプリセット番号を選ぶ。

リモコンのプリセットボタン(+)(-)で聴きたいプリセット番号を選ぶ。

# Bluetooth® 機器の音声を聴く

■Bluetooth®機器をBluetooth®接続して、本機をスピーカーとして使用することができます。

## ご注意

- Bluetooth®で音声を聴くには、Bluetooth®機器が以下に対応している必要があります。Bluetooth®機器に付属の取扱説明書などで確認してください。

[Bluetooth®バージョン]  
Bluetooth®標準規格Ver.5.0  
[Bluetooth®プロファイル]  
A2DP/AVRCP

※Bluetooth®機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法、表示、動作が異なる場合があります。

## 操作部



## リモコン



## 1. 電源ボタンを押して電源を入れる。

- ディスプレイが点灯します。

## 2. ファンクションボタンでBluetooth®モードを選ぶ。

- ファンクションボタンを押すたびに以下のようにモードが切り替わります。

FMラジオ→AMラジオ→Bluetooth®→AUX(外部音声機器)→CD

- 「**BT**」が点滅して、接続可能なBluetooth®機器の検索を開始します。



## 3. お手持ちのBluetooth®機器側でBluetooth®の設定画面などを開き、Bluetooth®接続を「オン」に設定にする。

- Bluetooth®機器の操作方法は、Bluetooth®機器の取扱説明書などをご確認ください。

## 4. 接続可能な機種一覧で「SDB-4708」を選択する。

- 本機とBluetooth®機器が接続された後、「**BT**」が点灯します。
- Bluetooth®モードにすると、毎回最後に接続した機器と自動的に接続します。接続されるまでは「**BT**」が点滅します。
- 接続できなかった場合、接続可能なBluetooth®機器の検索を続けるため、「**BT**」が点滅し続けます。
- 本機がBluetooth®機器を接続、解除する時は、電子音が鳴ります。

## 5. 接続したBluetooth®機器の演奏をはじめ。

- 他のBluetooth®機器を接続する場合は、最後に接続したBluetooth®機器のBluetooth®接続を「オフ」に設定してください。
- Bluetooth®モード時に、Bluetooth®機器が約10分間接続されないと、本機の電源が自動的に切れます。

## 音量を調節する

※Bluetooth®機器の出力が小さいと、音がうまく聴こえない場合があります。

本体の音量ダイヤルを回す。

リモコンの音量ボタン(▲)(▼)を押す。

## 接続を解除する

Bluetooth®機器側で本機の登録を解除する。

決定ボタン(▶||)を長押しする。

※Bluetooth®機器の操作は、Bluetooth®機器の取扱説明書などを確認してください。

## Bluetooth®について

### ●著作権

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所要する登録商標であり、小泉成器株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマーク及び商号は、各所有権者が所有する財産です。

### ●機器認定

本機は電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、使用する時に無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律に罰せられることがあります。

- ・本機を分解、改造すること。
- ・本機に貼ってある定格銘版を消す、はがすこと。

### ●使用制限

- ・日本国内でのみ使用できます。
- ・本機が以下の環境にある場合や建物の構造によって、使用可能距離(約10m)が短くなったり正常に動作しなかったりする可能性があります。
  - 電子レンジを使用中の周辺
  - 電波が反射しやすい金属物などの近く
  - その他の2.4GHz帯の電波を使用する機器の近く(ゲーム機やルーターなど)
- ・誤った取扱いをすると、Bluetooth®機器の内部に保存されているデータが破損したり消失する可能性があります。必ず事前にバックアップしてください。本機を使用したことによるデータの損失または消失について、いかなる場合においても当社では責任を負いかねます。データの復元、再インストール、損失補償などはいたしません。あらかじめご了承ください。

## ご注意

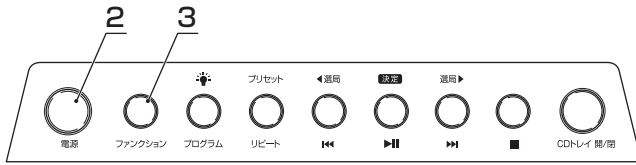
本機の使用周波数帯域は2.4GHzです。この周波数帯は電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、免許を要する無線局<sup>※1</sup>および免許を要しない無線局<sup>※2</sup>が運用されています。

1. 本機を使用する前に近くで無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から上記の無線局に対して電波干渉が発生した場合は、速やかに本機の使用場所を変えるか、使用を停止し、電波干渉を避けてください。

- ※1 工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局やアマチュア無線局など
- ※2 特定小電力無線局など

# 外部音声機器を聴く

## 操作部



## リモコン



■外部音声機器をつないで、本機をスピーカーとして使用することができます。

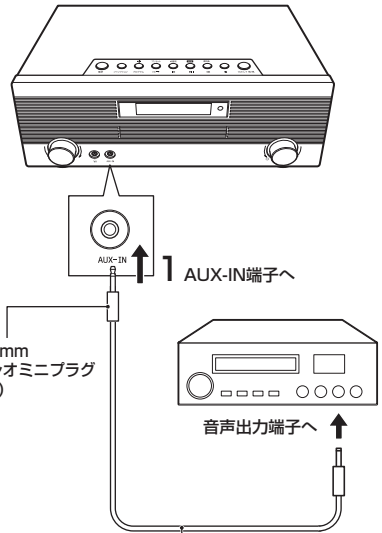
1. 本体のAUX-IN端子と外部音声機器の音声出力端子を接続コード(市販)でつなぐ。
2. 電源ボタンを押して電源を入れる。
  - ディスプレイが点灯します。
3. ファンクションボタンを押してAUX(外部音声機器)モードを選ぶ。

→FMラジオ→AMラジオ→Bluetooth®→AUX(外部音声機器)→CD

〈ディスプレイ〉

AUX

4. 外部音声機器の演奏をはじめめる。



φ3.5mm  
ステレオミニプラグ  
(市販)

接続コード(市販)

※お手持ちの機器の出力端子にあったプラグ形状の接続コードをご使用ください。

## ご注意

外部音声機器を聴くとき以外は、接続コードを本体から取り外してください。

## 音量を調節する

※外部音声機器の出力が小さいと、音がうまく聴こえない場合があります。

本体の  
音量ダイヤルを回す。

リモコンの  
音量ボタン(▲)(▼)を押す。

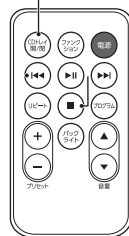
※外部音声機器の操作は、外部音声機器の取扱説明書などを確認してください。

# CDを聴く

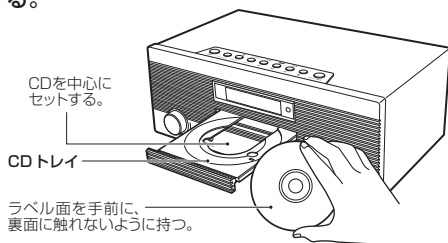
## 操作部



## リモコン 1,2



## 1. CDトレイ開/閉ボタンを押してCDトレイを開け、CDをセットする。



- CDトレイ開/閉ボタンを押すと、自動的に電源が入ってディスプレイが点灯し、CDモードになります。
- 電源ボタンを押して電源を入れてから、ファンクションボタンでCDモードを選択することもできます。(P. 6参照)
- 他のモード(ラジオ・Bluetooth®・AUX(外部音声機器))を選択時にCDトレイ開/閉ボタンを押すと、自動的にCDモードに切り替わります。
- CDトレイを開けた状態で他のモードに切り替えたり、電源を切ると、自動的にCDトレイが閉じます。
- CDトレイを開けたまま約1分経過すると、自動的にCDトレイが閉じ、電源が切れます。

### (ディスプレイ)



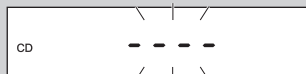
## 2. CDトレイ開/閉ボタンを押して、CDトレイを閉じる。

- ディスプレイに総曲数と総演奏時間が表示された後、1曲目から自動的に演奏が始まります。
- ※CD-R/RWに記録されたCD、コピーガード付きのCDは再生できない場合があります。
- 全曲演奏が終わると、自動的に演奏を停止します。再度演奏するときは、聴く/一時停止ボタン(▶||)を押してください。

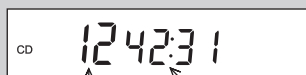
### (ディスプレイ)



CD読み込み中




(例) CD読み込み完了



演奏開始



# CDを聴く

音量を調節する	本体の音量ダイヤルを回す。	リモコンの音量ボタン(▲)(▼)を押す。
演奏を止める*	止めるボタン(■)を押す。 ●再度演奏するには聴く/一時停止ボタン(▶II)を押す。	
一時停止する*	聴く/一時停止ボタン(▶II)を押す。 ●演奏に戻るにはもう一度押す。	
早送り・早戻しする	<b>演奏中/一時停止中に</b> スキップボタン(⏮)(⏭)を押し続ける。 ●ボタンから指を離すと演奏に戻る。	
曲の頭を探す(スキップ)	<b>演奏中/一時停止中に</b> スキップボタン(⏮)(⏭)を押す。 <b>停止中に</b> スキップボタン(⏮)(⏭)で聴きたい曲を選んだ後、聴く/一時停止ボタン(▶II)を押す。	

※一時停止中や演奏停止後、無操作の状態では約1分経過すると、自動的に電源が切れます。

## ディスプレイの表示について

ディスプレイに「」が表示される場合、以下の項目を確認してください。

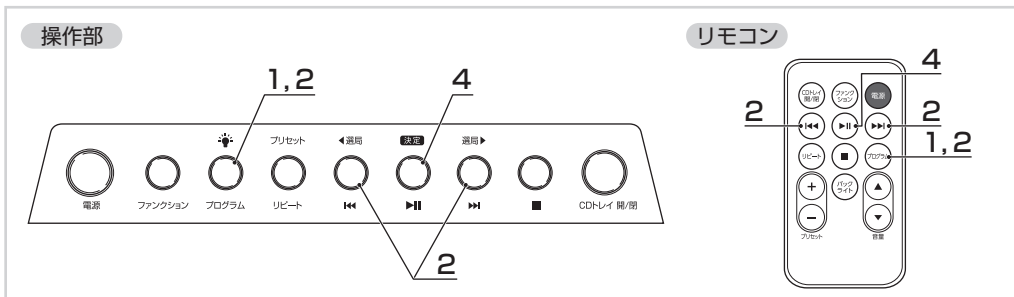
- CDが正しくセットされていますか？
- CDの裏表を間違えていませんか？
- CDが汚れたり、傷ついていませんか？
- 使用できないCDをセットしていませんか？(P. 4参照)

### ご注意

- 本機は、CD-R/RW録音機器で作成した音楽用CD-R/RWディスクの再生も可能です。ただし、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。
- CD-R/RWを入れた場合、演奏できる状態になるまで10秒前後かかります。
- コピーガード付きのCDは再生できない場合があります。
- 直接音楽ファイルを記録したCD(MP3ディスクやWMAディスク等)は再生できません。

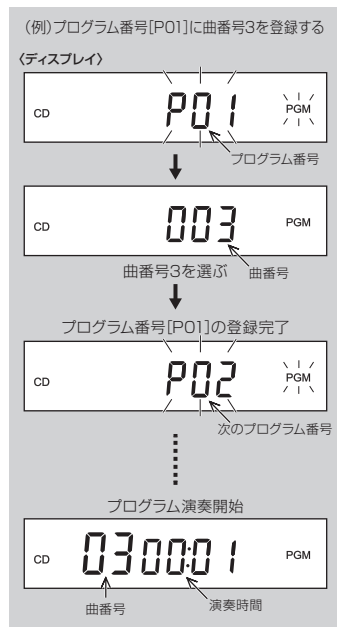


## プログラム演奏 (お好みの曲を予約順に聴く)



### 停止中に

1. プログラムボタンを押す。
2. スキップボタン(◀◀) (▶▶)でお好みの曲を選び、プログラムボタンを押して登録する。
  - 登録が完了すると次のプログラム番号が点滅します。
3. 上記2の操作を繰り返し予約していく。
  - 最大20曲までお好みの曲を予約順に聴くことができます。
4. 聴く/一時停止ボタン(▶||)を押す。
  - プログラム演奏が始まります。
  - プログラム演奏中は“PGM”が点灯します。
  - ※プログラム演奏終了後、プログラムは解除されます。



連続で同じプログラムを演奏する

### プログラム演奏中に

全曲リピート演奏(ALL)に設定する。(P. 17参照)

プログラム演奏を解除する

### プログラム演奏停止中に

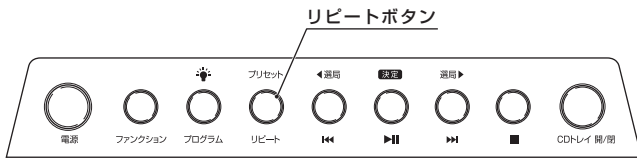
止めるボタン(■)を押す。

CDトレイを開ける。

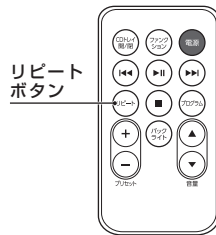
# CDを聴く

## リピート演奏

### 操作部



### リモコン

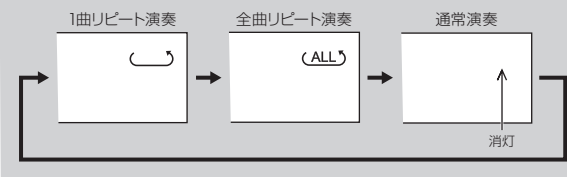


### 演奏中/一時停止中/停止中に

#### リピートボタンを押す。

- 押すごとに設定が変わります。
- 1曲リピート演奏 … お好みの1曲を繰り返して演奏します。
- 全曲リピート演奏 … 全曲を繰り返して演奏します。

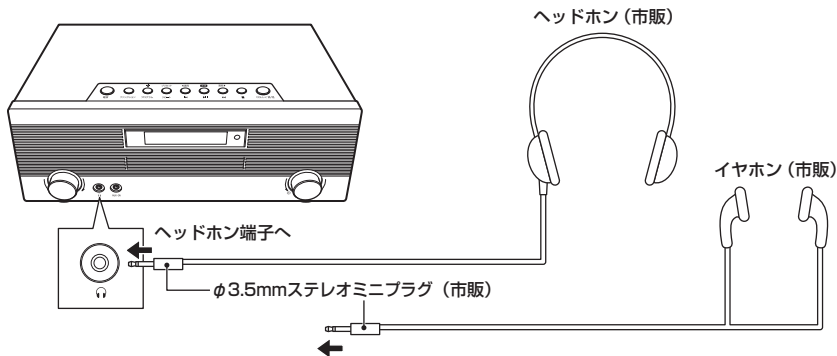
#### <ディスプレイ>



## 市販のヘッドホン/イヤホンで聴く

■市販のヘッドホン/イヤホンを本機につないで、演奏を聴くことができます。

※ヘッドホン/イヤホンをつなぐと、スピーカーから音が出なくなります。



### ご注意

- ヘッドホン/イヤホンをつなぐときは、本機の音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聴くことは避けてください。

# お手入れのしかた

※必ず電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いてから行ってください。

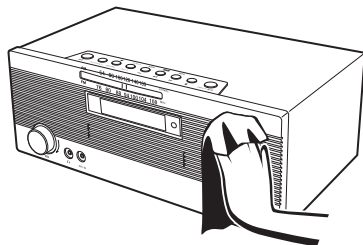
乾いた布などで汚れやほこりを拭いてください。

## 汚れがひどいとき

中性洗剤をうすめて布にふくませ、よく絞ってから汚れを拭き取ってください。その後、から拭きしてください。

## ご注意

ベンジンやアルコール、シンナーなどでは拭かないでください。  
本体を傷める原因となります。



# 仕様

受信周波数	FM: 76~108MHz AM: 522~1620kHz	電源	AC100V 50/60Hz (付属ACアダプター使用時)
アンテナ	FM: ロッドアンテナ AM: フェライトバーアンテナ内蔵	消費電力	12W
スピーカー	6.3cm(4Ω)×2個	最大外形寸法	約360(幅)×221(奥行)×142(高さ)mm
入力端子	AUX-IN 端子(φ3.5mm)×1	質量	約3kg
出力端子	ヘッドホン端子(φ3.5mm)×1	付属品	ACアダプター(型番:SAD-9027)、 リモコン、取扱説明書(本書:保証書付)
実用最大出力	2W+2W		

## ●ACアダプター (型番: SAD-9027)

入力	AC100V 50/60Hz 11VA	コードの長さ	約1.5m
出力	DC10V 1200mA	プラグ形状	φ5.5mm - ⚡ +

## ●Bluetooth®部

バージョン	Ver.5.0	使用周波数帯域	2.4GHz帯 (2.402GHz~2.480GHz)
対応プロファイル	A2DP Ver.1.3, AVRCP Ver.1.6	最大通信距離	見通し距離約10m*

\*通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

# 故障かな？と思われたときは

症状	チェックポイント	処置のしかた
電源が入らない。	ACアダプターが抜けていませんか？	確実に差し込んでください。
音が出ない。	ヘッドホン端子にヘッドホンやイヤホンをつないでいませんか？	ヘッドホンやイヤホンを取り外してください。
CDの演奏が始まらない。  CDが入っているのに「R/R」と表示する。	CDの表裏を間違えていませんか？	ラベル面を上にしてください。
	CDが汚れていませんか？	汚れを落としてください。
	ファイナライズ処理（通常のCDプレーヤーで再生できるようにする処理）をされていないCD-R/CD-RWディスクは再生できません。  CD-R/CD-RWでは、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。	ディスクを替えて試してください。
CDの音が飛ぶ。	強い振動を与えていませんか？	振動を与えないでください。
	CDがひどく汚れていませんか？	汚れを落としてください。
	CDに大きな傷はありませんか？	CDを替えて試してください。
ラジオに雑音が入る。	電波の届きやすいところに置いていますか？	設置場所を確認してください。（P. 10 参照）
	テレビと同時に使用していませんか？	テレビから離してください。またはテレビの電源を切ってください。
Bluetooth® 機器と接続されない。	Bluetooth® モードを選択していますか？	Bluetooth® モードに切り替えて、Bluetooth® 機器と接続してください。（P. 12 参照）
	本機が他のBluetooth® 機器と接続されていませんか？	他のBluetooth® 機器のBluetooth® 接続を「オフ」に設定してください。
	Bluetooth® 機器が本機のBluetooth® バージョンとプロファイルに対応していますか？	Bluetooth® 機器に付属の取扱説明書などで確認してください。（本機の仕様はP. 12 参照）

症 状	チェックポイント	処置のしかた
Bluetooth® 機器と接続されているのに、Bluetooth® 機器内の音声データが再生されない。	Bluetooth® 機器側で再生の操作をしましたか？ (お使いのBluetooth® 機器によっては自動再生に非対応な場合があります。)	Bluetooth® 機器の取扱説明書などをご確認ください。
Bluetooth® 機器内の音声データ再生時、音が途切れたり雑音がある。	本機とBluetooth® 機器の距離が離れ過ぎていませんか？	本機とBluetooth® 機器を10m以内に近づけてください。
	2.4GHz帯の電磁波を使用する機器（電子レンジやゲーム機など）の近くで使用していませんか？	本機を2.4GHz帯の電磁波を使用する機器から離して設置してください。 (P. 12 参照)

# アフターサービスについて

## 1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

## 2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。


## 3. 補修用性能部品の保有期間

- CDラジオの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検		★長年ご使用の音響機器の点検を！	
	<p>ご使用の際このようなことはありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>● ACアダプターのコードやACアダプターが異常に熱い。</li><li>● ACアダプターのコードに深いキズや変形がある。</li><li>● コゲくさい臭いがする。</li><li>● その他の異常、故障がある</li></ul>	<p>ご使用中止</p> <p>このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントからACアダプターを抜いて必ず販売店にご相談ください。</p>

## お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

# 保証・無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、「**無料修理**」致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
3. **ご購入、ご購入品等**で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
  - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
  - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

## 修理メモ

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

# CDラジオ

## 保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型番	SDB-4708		
お買い上げ年月日	年	月	日
無料修理保証期間	対象部分	期間（お買い上げ日より）	
	本体	1年	
お客様	お名前	様	
	ご住所		
販売店	店名・住所・電話		



★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。  
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561

## お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

### ご意見・ご質問について

お客様相談窓口  ナビダイヤル (全国共通番号) 0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合  
〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06 (6262) 3561 FAX.06 (6268) 1432

### 修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター  ナビダイヤル (全国共通番号) 0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合  
〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL.048 (718) 3340 FAX.048 (718) 3350

西日本修理センター  ナビダイヤル (全国共通番号) 0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合  
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06 (6613) 3145 FAX.06 (6613) 3196

### 部品に関するお問い合わせ

部品センター  ナビダイヤル (全国共通番号) 0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合  
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06 (6613) 3211 FAX.06 (6613) 3299

## 小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号  
TEL.06 (6262) 3561 FAX.06 (6268) 1432

受付時間：平日9:00~17:30  
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2020年5月現在(所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)